

# 高梁西地区ケーブルテレビ網整備事業 (株)吉備ケーブルテレビに運営委託

市は、行政情報提供の一元化に向けて整備を進めている「高梁西地区ケーブルテレビ網整備事業」計画で、整備後の運営を成羽地域のケーブルテレビ網と併せて(株)吉備ケーブルテレビに委託することとしました。



(株)吉備ケーブルテレビ社屋 (落合町阿部)

## 〈地域情報通信基盤をケーブルテレビ網にする理由〉

市が地域情報通信基盤として、ケーブルテレビ網を選択したのは、情報提供と施設の一元化、サービスの多様化が可能で、整備期間、整備方法などで効果的で効果的な整備を図るためです。

## 〈市内の状況〉

現在、市内のケーブルテレビ網は、高梁・有漢地域は「(株)吉備ケーブルテレビ」のエリア、成羽地域は「なりわビジョン」のエリアであり、川上・備中地域は未整備となっています。

## 〈今後の計画〉

市は、平成21・22年度の2年間で、川上・備中地域にケーブルテレビ網を整備するとともに

に、併せて成羽地域の既存のケーブルテレビ網における通信の容量拡大、高速化に向けた改修を実施し、高梁・有漢地域のケーブルテレビ網と接続します。

平成23年度までには整備を完了し、市内全域で一元化した事業運営による情報提供サービスを開始することとしています。

ケーブルテレビ事業の運営は、専門技術を必要とすることから、市が直営で行うより民間事業者へ委託した方が、その専門性を最大限に生かすことができ、運営に係る経費面でも市の負担が軽減されます。

また、(株)吉備ケーブルテレビは、市が出資した第三セクターであり、すでに運営事業者として高梁・有漢地域で行政情報の提供を含めたケーブルテレビサービスを行っています。

こうしたことから、民間事業者

として(株)吉備ケーブルテレビが最も適していると判断しました。

市は今後、(株)吉備ケーブルテレビと基本的な協定を結び、具体的なサービス内容や利用料金等について協議を進めます。

この協議により具体化した内容については、広報紙等でお知らせします。

## 1. (株)吉備ケーブルテレビに委託する業務

- ① ケーブルテレビ施設管理
- ② 放送業務運営
- ③ 通信業務運営

## 2. ケーブルテレビ網を利用したサービス業務

- ① 自主放送 (行政情報、告知放送)
- ② 地上デジタル放送、BS放送、CS放送、FMラジオ放送の再送信
- ③ 通信 (インターネット接続) サービス、IP電話

■ 問い合わせ 企画課情報係

(TEL) 0209



## 成羽病院

# 改革プラン検討委員会が意見書提出 へき地医療の拠点を を目指して

市は、総務省の「公立病院改革ガイドライン」に基づく改革プラン策定に向けて、昨年6月、市内外の医療・福祉の専門家ら7人で構成した「成羽病院改革プラン検討委員会」（島田公雄委員長）を設置。公立病院としての役割、持続可能な運営体制等の検討を進めてきました。

1月29日、同検討委員会から3回の協議を踏まえた意見書が市長に提出されました。意見書の内容は下記のとおりです。

この意見書に基づき、市は3月末までに改革プランを策定し、同省に報告します。

また、病院の在り方、関係機関等との連携等について具体的な検討を進めるため、「高梁市へき地医療拠点病院と地域医療連携協議会」（仮称）を3月中旬に設置する予定です。

この協議会は、保健・医療・福祉関係者のほか、市民の皆さんの意見を広く反映させるため、公募による委員を含めた15人以内で構成することとしており、次のとおり委員を募集します。

## 意見書の内容 (原文のまま)

### 総論

高齢化、過疎化の進む当高梁地区において地域住民が安心して暮らすためには、当地域における効率の良い「保健・医療・福祉の連携」すなわち地域住民の健康な生活を保障する地域包括ケア体制の構築が必要である。このような状況の中で成羽病院は地域における公的病院の役割の一つである「へき地医療拠点病院」として高梁地域の保健・医療・福祉における中核の医療施設としての役目を担うのに必要な病院である。以下に当病院の今後のありようについて述べる。

### 意見

1. 高梁地域の住民に一般医療を確実に提供する。すなわち入院、外来を含めた一次・二次医療を提供するための病院機能の強化が必要である。例えば病床区分は一般病床と療養病床（医療型）が妥当であり、外来、リハビリテーション部門（訪問看護、介護、リハ機能）、外部との連絡・調整機能などの強化が必要である。
2. 一次・二次救急の充実を図る。このためには地域内の医療施設との連携はもちろん、岡山、倉敷の高機能医療施設との連携を充実する。小児医療（救急）周産期医療においても岡山県指定の支援センターの病院との提携を図る。また、患者に対しての疾病相談、入退院相談、退院後の医療、生活の相談と支援について積極的に行う。この実現のために当病院に「地域連携室」（仮称）を設置する必要がある。
3. 地域住民（特に高齢者）が安心して暮らせるように、訪問看護、訪問リハ、健康指導などに取り組む。このためには当院におけるリハビリテーション能力の向上が必要である。また吹屋、田原、湯野3附属診療所や健康管理センター、デイサービスセンターの機能強化（運営方法）を図る必要がある。すなわち高梁地域における「地域包括ケア」の構築を實踐し、その中核施設としての役割を果たす必要がある。
4. 必要な人的資源（医師、看護師、理学療法士など）の充足に努力する。
5. 経営形態については、公立病院「へき地医療拠点病院」としての役割を基本に検討する。

## 委員募集の内容

### ▼ 募集人員

2人

### ▼ 応募資格

市内在住の20歳以上の人

### ▼ 応募方法

### ▼ 決定方法・通知

応募者多数の場合は、選考により決定します。選考結果は、応募者全員に3月10日(火)までにお知らせします。

お問い合わせ・応募先 成羽病院事務局 (〒716-0111 成羽町下原301・TEL ④3111)

募集期間

2月27日(金)まで